

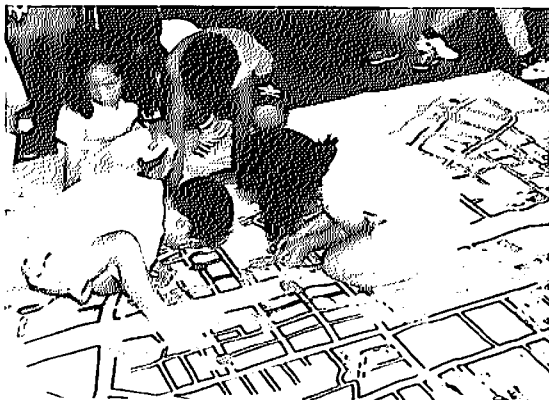
〇〇〇探検隊

校区マップが春・夏・秋・冬に変身

札幌市立山鼻南小学校 加藤 秀樹

校区の「もの・ひと・こと」への1年間のかかわりを、みんなで1つの形に表現していきたい。

こんな願いを活動の中に生かすために、床いっぱい広げて、書き込んだり貼り付けたりできる「校区マップ」を1枚つくります。そこには、生活環境や自然環境だけでなく、季節ごとの探検活動や生活経験を通しての発見や気づきが表現されます。



そして、季節感（季節の変化）を効果的に表すためにも、貼り付けるカードは季節ごとに色分けされたものを使用します。

3月には、季節感あふれる「校区マップ」が完成します。

◆教師の準備◆①「校区マップ」の白地図1枚

（4～5m四方分の模造紙に道路・山・川を記入したもの）

②季節ごとに色分けされた張り付け用ミニカード

（春…ピンク 夏…緑色 秋…黄色 冬…水色）

季節	探検活動の目的意識	探検生活後の活動（マップづくり）
春	「どこに何があるのかな？」	・家、お店、公共施設…位置と自分とのかかわり （・その他…植物の観察、鯉のぼりの発見など）
夏	「夏らしさ探しをしよう」	・お店…夏になって売れる商品 ・〇〇山や公園…昆虫類の発見、水遊び
秋	「お世話になっている人をたずねよう」	・警察署、児童会館、お店…働いている人の様子 （・その他…紅葉の変化、小枝や落ち葉拾いなど）
冬	「冬らしさ探しをしよう」	・お店…冬になって売れる商品 ・警察や消防署…冬の事故や火事の様子 ・公園や児童会館…冬遊びのいろいろ